



平成31年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年11月2日

上場取引所 東

上場会社名 三洋化成工業株式会社

コード番号 4471 URL <https://www.sanyo-chemical.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 安藤 孝夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員事務本部長 (氏名) 山本 真也 TEL 075-541-6153

四半期報告書提出予定日 平成30年11月13日 配当支払開始予定日 平成30年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績（平成30年4月1日～平成30年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	81,957	5.0	6,790	15.5	8,579	23.8	5,948	24.4
30年3月期第2四半期	78,075	8.4	5,880	△21.9	6,930	△7.2	4,780	△7.3

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 8,595百万円 (12.3%) 30年3月期第2四半期 7,655百万円 (444.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	269.83	—
30年3月期第2四半期	216.82	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第2四半期	205,966	143,483	66.6	6,222.07
30年3月期	199,179	136,270	65.3	5,901.23

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 137,168百万円 30年3月期 130,099百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	55.00	—	55.00	110.00
31年3月期	—	60.00	—	—	—
31年3月期(予想)	—	—	—	60.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	172,000	6.4	13,000	8.3	14,500	4.6	10,000	7.8	453.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P.10「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期2Q	23,534,752株	30年3月期	23,534,752株
② 期末自己株式数	31年3月期2Q	1,489,368株	30年3月期	1,488,561株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期2Q	22,045,739株	30年3月期2Q	22,047,188株

(注) 取締役等を受益者とする信託が保有する当社の株式は期末自己株式数及び期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報等)	11
3. 補足情報	13
四半期ごとの業績推移	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、設備投資、輸出が緩やかに増加し、個人消費の持ち直しが継続する等、回復基調が続いています。また、中国経済は減速しているものの、堅調な米国経済に加え、欧州経済の回復が底堅く継続しており、わが国を取り巻く環境は概ね順調に推移しました。

化学業界におきましては、為替相場は安定しているものの、原料価格は上昇基調が続いており、事業環境は予断を許さない状況にあります。

このような環境下における当第2四半期連結累計期間の売上高は、原料価格上昇に伴う販売価格の改定などにより、819億5千7百万円(前年同期比5.0%増)となりました。利益面では、売上高の増加等により、営業利益は67億9千万円(前年同期比15.5%増)、経常利益は85億7千9百万円(前年同期比23.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は59億4千8百万円(前年同期比24.4%増)となりました。

① 全体の状況

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減		前連結会計年度
			(金額)	(伸び率)	
売上高	78,075	81,957	3,882	5.0%	161,692
営業利益	5,880	6,790	910	15.5%	11,999
経常利益	6,930	8,579	1,648	23.8%	13,866
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	4,780	5,948	1,168	24.4%	9,272
1株当たり四半期(当期)純利益	216.82円	269.83円	53.01円	24.4%	420.57円
ROA(総資産経常利益率)	7.3%	8.5%	—	1.2ポイント	7.2%
ROE(自己資本当期純利益率)	7.7%	8.9%	—	1.2ポイント	7.4%
為替(\$、元)	\$=¥111.06 元=¥16.42	\$=¥110.27 元=¥16.74		¥△0.79 ¥0.32	\$=¥110.86 元=¥16.74
ナフサ価格	37,600円/k1	51,100円/k1		13,500円/k1	41,900円/k1

(注)四半期のROA及びROEは、年換算しております。

② セグメント別の概況

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間		当第2四半期 連結累計期間		増減		前連結会計年度	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
生活・健康	29,266	685	29,888	1,257	622	571	59,950	1,132
石油・輸送機	19,707	1,360	20,858	1,289	1,150	△70	41,115	2,719
プラスチック・繊維	10,950	1,918	11,153	1,785	202	△132	22,191	3,964
情報・電気電子	9,573	1,363	11,060	1,945	1,487	582	20,487	3,207
環境・住設	8,576	553	8,996	512	419	△40	17,948	974

＜生活・健康産業関連分野＞

生活産業関連分野は、ポリエチレングリコールの国内外の需要が旺盛であったこと、液体洗濯洗剤用界面活性剤が好調に推移したことから、売り上げは大幅に増加しました。

健康産業関連分野は、主力の高吸水性樹脂の販売が低調に推移し売り上げは横ばいとなりましたが、販売価格の改定により増益となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は298億8千8百万円(前年同期比2.1%増)、営業利益は12億5千7百万円(前年同期比83.4%増)となりました。

＜石油・輸送機産業関連分野＞

石油・輸送機産業関連分野は、自動車内装表皮材用ウレタンビーズが搭載車種の切換えで需要が減少しましたが、自動車シートなどに使われるポリウレタンフォーム用原料の国内向け、および潤滑油添加剤が国内外ともに好調に推移したため、売り上げを伸ばしました。

以上の結果、当セグメントの売上高は208億5千8百万円(前年同期比5.8%増)、営業利益は12億8千9百万円(前年同期比5.2%減)となりました。

＜プラスチック・繊維産業関連分野＞

プラスチック産業関連分野は、国内塗料用添加剤の需要が低調に推移したものの、永久帯電防止剤が国内外ともに売り上げを伸ばしたことに加え、ゴム・プラスチック用活性剤の需要が堅調に推移したため、売り上げを伸ばしました。

繊維産業関連分野は、合成皮革・弾性繊維用ウレタン樹脂は好調に推移しましたが、ガラス繊維用薬剤、炭素繊維用薬剤が低調に推移したため、売り上げは低調となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は111億5千3百万円(前年同期比1.9%増)、営業利益は17億8千5百万円(前年同期比6.9%減)となりました。

＜情報・電気電子産業関連分野＞

情報産業関連分野は、粉砕トナー用バインダーが需要家の一時的な在庫調整により売り上げは減少しましたが、重合トナー用ポリエステルビーズの新製品の拡販により、大幅に売り上げを伸ばしました。

電気電子産業関連分野は、UV・EB硬化樹脂が堅調に推移しましたが、電子材料用粘着剤の需要が落ち込んだため、売り上げは横ばいとなりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は110億6千万円(前年同期比15.5%増)、営業利益は19億4千5百万円(前年同期比42.7%増)となりました。

＜環境・住設産業関連分野他＞

環境産業関連分野は、高分子凝集剤の市況が引き続き低迷しましたが、その原料であるカチオンモノマーが好調に推移したため、売り上げを伸ばしました。

住設産業関連分野は、土木・建築工事向けセメント用薬剤が低調に推移したものの、家具・断熱材などに用いられるポリウレタンフォーム用原料の国内向けが好調であったため、売り上げを伸ばしました。

以上の結果、当セグメントの売上高は89億9千6百万円(前年同期比4.9%増)、営業利益は5億1千2百万円(前年同期比7.3%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結累計期間の財政状態は以下のとおりであります。

総資産は、前連結会計年度末に比べて67億8千6百万円増加し2,059億6千6百万円となりました。

また、純資産は前連結会計年度末に比べて72億1千3百万円増加し1,434億8千3百万円となり、自己資本比率は前連結会計年度末から1.3ポイント上昇し66.6%となりました。

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末残高と比較し14億2千2百万円減少(前年同期は59億6千1百万円減少)し、当第2四半期連結会計期間末残高は159億5千5百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は、64億8千万円(前年同期は62億6千6百万円の増加)となりました。これは、税金等調整前四半期純利益82億4千5百万円、減価償却費43億1千5百万円などによる資金の増加が、たな卸資産の増加19億5千5百万円、法人税等の支払額14億4千3百万円などによる資金の減少を上回ったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は、72億2千万円(前年同期は75億2千4百万円の減少)となりました。これは、固定資産の取得に68億5百万円を支出したことなどによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は、6億9千9百万円(前年同期は48億3百万円の減少)となりました。これは配当金の支払額12億1千1百万円、長期借入金の返済による支出10億2千2百万円などによる資金の減少が、短期借入金の増加17億4百万円(純額)などによる資金の増加を上回ったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績は、平成30年5月公表の「平成31年3月期の連結業績予想」を上回りましたが、第3四半期以降は原料価格高騰による業績悪化が予想されるため、通期連結業績予想を据え置くこととしております。

なお、平成30年5月8日に公表した連結業績予想に対する当第2四半期累計業績の進捗率は、下表の通りです。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
第2四半期累計連結業績予想 (進捗率(%))	84,000 (97.6)	6,300 (107.8)	7,100 (120.8)	4,900 (121.4)
通期連結業績予想 (進捗率(%))	172,000 (47.6)	13,000 (52.2)	14,500 (59.2)	10,000 (59.5)

※業績予想は発表日時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,377	15,955
受取手形及び売掛金	46,075	47,112
電子記録債権	2,601	2,297
商品及び製品	12,342	13,610
半製品	3,442	3,642
仕掛品	586	467
原材料及び貯蔵品	4,376	5,122
その他	2,179	2,334
貸倒引当金	△38	△39
流動資産合計	88,942	90,503
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	17,717	20,237
機械装置及び運搬具(純額)	30,399	38,844
土地	8,894	8,887
建設仮勘定	10,339	862
その他(純額)	2,532	2,316
有形固定資産合計	69,883	71,148
無形固定資産		
ソフトウェア	948	1,030
のれん	667	600
その他	1,167	1,194
無形固定資産合計	2,782	2,825
投資その他の資産		
投資有価証券	33,644	37,338
長期貸付金	7	7
繰延税金資産	721	721
退職給付に係る資産	1,750	1,785
その他	1,470	1,660
貸倒引当金	△24	△25
投資その他の資産合計	37,570	41,488
固定資産合計	110,236	115,462
資産合計	199,179	205,966

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	25,144	23,389
電子記録債務	7,156	7,695
短期借入金	2,625	4,371
1年内返済予定の長期借入金	2,212	2,163
未払費用	3,264	3,400
未払法人税等	1,436	1,896
賞与引当金	1,978	2,076
役員賞与引当金	104	54
営業外電子記録債務	1,154	828
その他	5,119	4,181
流動負債合計	50,197	50,058
固定負債		
長期借入金	5,762	4,781
繰延税金負債	4,568	5,316
役員退職慰労引当金	354	—
工場閉鎖損失引当金	360	317
株式報酬引当金	—	19
退職給付に係る負債	513	76
資産除去債務	400	400
その他	753	1,512
固定負債合計	12,712	12,423
負債合計	62,909	62,482
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,051	13,051
資本剰余金	12,194	12,290
利益剰余金	95,544	100,280
自己株式	△5,752	△5,853
株主資本合計	115,037	119,769
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,656	15,791
為替換算調整勘定	1,126	1,353
退職給付に係る調整累計額	279	253
その他の包括利益累計額合計	15,062	17,398
非支配株主持分	6,170	6,315
純資産合計	136,270	143,483
負債純資産合計	199,179	205,966

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	78,075	81,957
売上原価	61,240	63,977
売上総利益	16,834	17,980
販売費及び一般管理費	10,953	11,189
営業利益	5,880	6,790
営業外収益		
受取利息	18	22
受取配当金	457	461
持分法による投資利益	273	865
不動産賃貸料	161	176
為替差益	290	456
その他	88	49
営業外収益合計	1,289	2,031
営業外費用		
支払利息	62	63
不動産賃貸原価	51	52
たな卸資産廃棄損	37	41
その他	87	86
営業外費用合計	239	243
経常利益	6,930	8,579
特別利益		
固定資産売却益	—	22
投資有価証券売却益	—	8
受取保険金	0	41
特別利益合計	0	71
特別損失		
固定資産売却損	—	7
固定資産除却損	404	398
特別損失合計	404	406
税金等調整前四半期純利益	6,526	8,245
法人税等	1,566	2,014
四半期純利益	4,959	6,231
非支配株主に帰属する四半期純利益	179	282
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,780	5,948

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)
四半期純利益	4,959	6,231
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,737	2,135
為替換算調整勘定	997	254
退職給付に係る調整額	△39	△25
その他の包括利益合計	2,695	2,364
四半期包括利益	7,655	8,595
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,207	8,285
非支配株主に係る四半期包括利益	447	310

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	6,526	8,245
減価償却費	4,076	4,315
固定資産除却損	404	398
のれん償却額	66	66
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△89	97
退職給付に係る資産負債の増減額	△60	△122
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	40	20
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△52	△49
受取利息及び受取配当金	△475	△484
支払利息	62	63
持分法による投資損益 (△は益)	△273	△865
売上債権の増減額 (△は増加)	△5,245	△833
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,574	△1,955
仕入債務の増減額 (△は減少)	5,095	△1,185
その他	△1,284	△471
小計	7,216	7,240
利息及び配当金の受取額	877	749
利息の支払額	△66	△65
法人税等の支払額	△1,761	△1,443
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,266	6,480
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△6,956	△6,805
有形固定資産の売却による収入	—	37
投資有価証券の取得による支出	△2	△2
投資有価証券の売却による収入	—	11
その他	△565	△460
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,524	△7,220
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△2,953	1,704
長期借入金の返済による支出	△484	△1,022
自己株式の純増減額 (△は増加)	△3	△4
配当金の支払額	△1,212	△1,211
非支配株主への配当金の支払額	△149	△165
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,803	△699
現金及び現金同等物に係る換算差額	99	16
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△5,961	△1,422
現金及び現金同等物の期首残高	23,138	17,377
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,177	15,955

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額	合計
	生活・健康産業関連分野	石油・輸送機産業関連分野	プラスチック・繊維産業関連分野	情報・電気電子産業関連分野	環境・住設産業関連分野他	計		
売上高								
外部顧客への売上高	29,266	19,707	10,950	9,573	8,576	78,075	—	78,075
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	4	—	134	138	△138	—
計	29,266	19,707	10,955	9,573	8,711	78,214	△138	78,075
セグメント利益	685	1,360	1,918	1,363	553	5,880	—	5,880

(注) セグメント利益の合計額は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額	合計
	生活・健康産業関連分野	石油・輸送機産業関連分野	プラスチック・繊維産業関連分野	情報・電気電子産業関連分野	環境・住設産業関連分野他	計		
売上高								
外部顧客への売上高	29,888	20,858	11,153	11,060	8,996	81,957	—	81,957
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	4	—	34	39	△39	—
計	29,888	20,858	11,158	11,060	9,030	81,996	△39	81,957
セグメント利益	1,257	1,289	1,785	1,945	512	6,790	—	6,790

(注) セグメント利益の合計額は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

<参考>

【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日) (単位:百万円)

	日本	米国	中国	その他の地域	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	57,863	3,222	15,351	1,637	78,075	—	78,075
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,798	18	1,009	24	4,850	△4,850	—
計	61,661	3,241	16,361	1,661	82,925	△4,850	78,075
営業利益(又は営業損失)	5,881	155	△146	△38	5,853	26	5,880

当第2四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日) (単位:百万円)

	日本	米国	中国	その他の地域	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	61,770	3,332	15,091	1,762	81,957	—	81,957
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,479	—	928	36	4,445	△4,445	—
計	65,250	3,332	16,020	1,799	86,402	△4,445	81,957
営業利益(又は営業損失)	6,259	130	582	△229	6,743	47	6,790

【海外売上高】

前第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日) (単位:百万円)

	アジア	(うち中国)	アメリカ	その他の地域	計
I 海外売上高	23,195	(13,320)	4,854	4,950	33,000
II 連結売上高	—	(—)	—	—	78,075
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	29.7	(17.1)	6.2	6.4	42.3

当第2四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日) (単位:百万円)

	アジア	(うち中国)	アメリカ	その他の地域	計
I 海外売上高	25,658	(14,953)	4,081	3,903	33,643
II 連結売上高	—	(—)	—	—	81,957
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	31.3	(18.2)	5.0	4.7	41.0

- (注) 1. 海外売上高は、当社(単体)及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。
2. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。
3. 本邦以外の区分に属する主な国または地域
(1) アジア : 韓国、中国、インドネシア、インド、タイ 他
(2) アメリカ : 米国、メキシコ、ブラジル 他
(3) その他の地域: オーストラリア、ヨーロッパ、ロシア、中東 他

3. 補足情報

四半期ごとの連結業績推移

前連結会計年度

(単位：百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	累計 平成30年3月期
	(平成29年4月～6月)	(平成29年7月～9月)	(平成29年10月～12月)	(平成30年1月～3月)	
売上高	38,735	39,339	42,908	40,708	161,692
営業利益	3,175	2,704	3,531	2,587	11,999
経常利益	3,793	3,137	4,243	2,692	13,866
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	2,543	2,236	2,952	1,539	9,272
四半期包括利益又は 包括利益	2,907	4,748	4,726	△1,025	11,356

当連結会計年度

(単位：百万円)

	第1四半期 (平成30年4月～6月)	第2四半期 (平成30年7月～9月)	伸び率 (%)	
			前年同期(2Q)比	前四半期(1Q)比
			売上高	41,293
営業利益	3,590	3,200	18.3	△10.9
経常利益	4,654	3,924	25.1	△15.7
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	3,170	2,778	24.2	△12.4
四半期包括利益又は 包括利益	4,164	4,430	△6.7	6.4